

### 語り継がれる伝説がある 競輪発祥の地 小倉競輪



#### ナイター開催 スーパーナイター濱田賞 [FI]

1/24(金) 25(土) 26(日)

#### デイ開催 第2回小倉濱田翁カップ [GIII]

2/14(金) 15(土) 16(日)



http://www.kokura-keirin.com

# 武田豊が復活Vだ

第2回「小倉濱田翁カップ」(G3)が2月14日〜16日の日程で小倉競輪場で開催される。全日本選抜の裏開催とはいえ、武田豊樹をはじめ佐藤友和、海老根恵太と実績ある選手が数多く参戦。そろった強豪を北津留翼、小川勇介ら九州勢が迎え撃つ構図だ。前半2レースに組み込まれたガールズケイリンにも児玉碧衣、尾崎睦らが参戦する注目のシリーズだ。

V争いの中心は武田豊樹とみられる。昨年9月岐阜記念の落車で鎖骨骨折など大怪我を負って、3カ月の欠場。復帰戦となった12月伊東記念から3場所走って、まだ決勝進出こそないが、1月高松記念では自力で久々の勝ち星を挙げると感じる。調子と感



武田豊樹

覚を取り戻している印象だ。しかも今シリーズは河合佑弥、山岸佳太と前を任せる機動型がそろっている。一昨年3月ウイナーズカップ以来となる優勝で復調を確かめたものにして、河合は昨年後半戦から調子を取り戻し、先行しての力強さが戻ってきた。山岸は近況ピリツとしなないものの、1月向日町ではシリーズ2勝を挙げるなど機動力は健在。昨年はG3を2度優勝した実績も軽視できない。芦澤大輔は昨年10月取手の落車から長



佐藤友和

期欠場中で復帰しても体調、レース勘に不安はありそう。佐藤友和も好調だ。昨前半は点数を大きく落としていたが、中盤戦から調子を上げると最近では12月奈良、1月伊東を連覇。大宮記念でも決勝に進出している。鋭いタテ脚も健在だが、今シリーズは嵯峨昇喜郎もいる。決勝で連係できれば、優勝のチャンスはさらに膨らむ。その嵯峨は1月平で落車した影響が気になり、昨年7月にS級特進をしてからも活躍を続けていただけに、嵯峨のデキがそのまま北日本勢の明暗を分けると言っても過言ではない。

迎え撃つ九州勢も戦力は充実している。中本匠栄は昨年、ビッグレースに4回出場し、記念決勝にも3度勝ち上がるなど大きな飛躍を遂げた選手のひとつ。昨年は予選で接触、負傷し、途中欠場となってしまうだけに今年こそは九州勢の戦力としてフル回転するか。地元北津留翼はムラこそあるがスピードは健在。1月松山でも取島雄吾、坂井洋の争いを豪快にまくって優勝している。小川勇介も昨年中盤の落車続きから解



中本匠栄

放されて状態は上向きだ。そろって勝ち上がって一枚岩で結束できれば、南関勢は松坂洋平が昨年後半から白星ラッシュを続けるなど好調を維持。持ち前の自力に器用さも加わりレースに安定感が出てきた。海老根恵太は1月平記念で3日目にまくりを決めるなどタテ脚は相変わらず鋭い。松坂という好目標があることも期待大だ。渡邊晴智もメンバ―屈指の実績を誇る実力者。堅実な走りが南関勢の層をさらに厚いものにする。

中四国勢は佐々木豪、取島と機動型がともに近況好調。佐々木は今年早くも4勝を挙げ、取島も直前の高松記念では連日積極的な走りを見せていた。ダッシュ型の取島にとっては調子を上げて迎えるドーム走路という点も楽しみなはずだ。復調途上とはいえ、これだけスジの機動型がそろえば濱田浩司にもチャンスはありそう。中近勢は伊藤裕貴と驚田佳史。昨年12月伊東で記念初優勝を決めた伊藤はその後も好調を維持しているだけに、こも侮れない一車となる。

### 主力メンバー

※2020年2月3日現在

氏名	登録地	期別	競走得点
中本匠栄	熊本	97期	170cm88
小川勇介	福岡	90期	172cm71
佐々木豪	岡山	109期	183cm88
取島雄吾	岡山	107期	169cm71
伊藤裕貴	三重	100期	182cm74
海老根恵太	千葉	86期	182cm88
河合佑弥	茨城	113期	182cm84
武田豊樹	茨城	88期	177cm90
佐藤友和	岩手	86期	177cm90

### 小倉記念 出場予定選手

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
S1	渡邊晴智	静岡	73期	104.58	S2	望月永悟	静岡	77期	99.90
	坂上樹大	石川	80期	100.73		小野俊之	大分	77期	95.19
	濱田浩司	愛媛	81期	104.85		鈴木幸紀	三重	78期	100.71
	大塚健一郎	大分	82期	104.50		佐藤真一	東京	79期	100.88
	海老根恵太	千葉	86期	109.15		八日市屋浩之	石川	79期	97.30
	川崎健次	神奈川	88期	101.36		小林卓人	大阪	79期	97.00
	佐藤友和	岩手	88期	109.34		館泰守	愛知	80期	98.50
	武田豊樹	茨城	88期	109.25		中石昌芳	広島	81期	94.38
	藤田佳史	福井	88期	105.27		前反祐一郎	広島	81期	100.06
	菊地圭尚	北海道	89期	104.78		松本大地	熊本	81期	95.25
	松坂洋平	神奈川	89期	107.75		近藤範昌	岡山	82期	94.07
	小川勇介	福岡	90期	108.78		吉岡篤志	徳島	82期	97.65
	北津留翼	福岡	90期	107.31		佐藤慎太郎	福島	83期	94.86
	小野大介	福島	91期	103.25		田村真広	群馬	83期	98.17
	佐藤幸治	長崎	92期	99.44		安部達也	埼玉	83期	102.67
	松尾信太郎	福岡	92期	103.52		大木雅也	静岡	83期	97.94
	伊藤勝太	福島	95期	100.21		土岐幹多	岐阜	83期	93.71
	黒田淳	岡山	97期	103.93		藤田剣次	福岡	85期	92.46
	中本匠栄	熊本	97期	108.17		武井大介	千葉	86期	103.84
	伊藤裕貴	三重	100期	105.40		中村圭志	熊本	86期	99.24
	石塚輪太郎	和歌山	105期	104.11		森田康嗣	北海道	89期	92.86
	山岸佳太	茨城	107期	105.45		芦澤大輔	茨城	90期	0.00
	渡邊豪大	静岡	107期	0.00		吉松直人	高知	90期	95.62
	取島雄吾	岡山	107期	99.18		岸澤賢太	埼玉	91期	99.84
	佐々木豪	愛媛	109期	106.27		古川尚耶	栃木	92期	101.23
	河合佑弥	東京	113期	105.62		武田憲祐	神奈川	93期	105.10
	濱田高彰	岐阜	59期	100.08		坂田章	高知	93期	99.67
	高木隆弘	神奈川	64期	96.38		佐川翔吾	大阪	94期	93.52
	星島太	岡山	66期	95.18		岩本純	岡山	94期	89.07
	幸田光博	栃木	67期	89.21		近藤保	千葉	95期	105.05
	紺野哲也	宮城	69期	101.79		松澤敬輔	宮城	97期	84.19
	大藪宏	茨城	71期	94.17		本多哲也	千葉	97期	96.04
	棟方次郎	青森	73期	97.15		飯田裕次	福岡	97期	95.47
	丸山啓一	静岡	74期	97.59		吉田茂生	岐阜	98期	103.48
						藤岡隆治	徳島	98期	99.04

※2020年2月3日現在のデータです。